

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	ノベルジン錠 50mg	市販直後調査 平成 29 年 3 月～平成 29 年 9 月
(英名)	NOBELJIN Capsule 50mg	
(規格・含有量)	1 カプセル中 酢酸亜鉛水和物 167.84mg(亜鉛として 50mg)	
(一般名)	酢酸亜鉛水和物	
(メーカー名)	ノーベルファーマ株式会社	
【薬価収載日】	2014 年 11 月	
【薬価】	422.30 円	
【薬効コード】	873929	
【薬効分類名】	ウィルソン病治療剤(銅吸収阻害剤)・低亜鉛血症治療剤	
効能・効果	・ウィルソン病(肝レンズ核変性症) ・低亜鉛血症	
用法・用量	・ウィルソン病(肝レンズ核変性症) 成人には、亜鉛として、通常1回50mgを1日3回経口投与する。なお、年齢、症状に応じて適宜増減するが、最大投与量は1日250mg(1回50mgを1日5回投与)とする。6歳以上の小児には、亜鉛として、通常1回25mgを1日3回経口投与する。1歳以上6歳未満の小児には、亜鉛として、通常1回25mgを1日2回経口投与する。なお、いずれの場合も、食前1時間以上又は食後2時間以上あけて投与すること。 ・低亜鉛血症 通常、成人及び体重30kg以上の小児では、亜鉛として、1回25～50mgを開始用量とし1日2回経口投与する。通常、体重30kg未満の小児では、亜鉛として、1回25mgを開始用量とし1日1回経口投与する。血清亜鉛濃度や患者の状態により適宜増減するが、最大投与量は成人及び体重30kg以上の小児では1日150mg(1回50mgを1日3回)、体重30kg未満の小児では75mg(1回25mgを1日3回)とする。なお、いずれの場合も、食後に投与すること。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	本剤他剤作用増強 ポラプレジンク 本剤他剤作用減弱 テトラサイクリン系抗生物質、キノロン系抗菌剤、セフジニル、経口鉄剤、ビスホスホネート系製剤、エルトロンボパグオラミン、ドルテグラビルナトリウム	
副作用	重大な副作用 銅欠乏症 その他 胃不快感、悪心、リパーゼ増加、アミラーゼ増加、血清鉄減少、めまい	

(薬品名)	コバルトトリイ静注用 250/500/1000/2000	生 物
(英名)	Kovaltry	
(規格・含有量)	オクトコグベータ(遺伝子組換え)として、それぞれ 250/50/1000/2000 単位	
(一般名)	オクトコグベータ	
(メーカー名)	バイエル薬品株式会社	
【薬価収載日】	2016年5月	
【薬価】	250単位 26,680円 500単位 49,477円 1000単位 91,753円 2000単位 170,154円	
【薬効コード】	876349	
【薬効分類名】	遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤	
効能・効果	血液凝固第Ⅷ因子欠乏患者における出血傾向の抑制	
用法・用量	本剤を添付の溶解液全量で溶解し、緩徐に静脈内注射する。なお、1分間に5mLを超える注射速度は避けること。通常、1回体重1kg当たり10～30国際単位を投与するが、患者の状態に応じて適宜増減する。定期的に投与する場合、通常、体重1kg当たり20～40国際単位を週2回又は週3回投与し、12歳以下の小児に対しては、体重1kg当たり25～50国際単位を週2回、週3回又は隔日投与する。	
禁忌	なし	
相互作用	記載なし	
副作用	重大な副作用 ショック、アナフィラキシー その他 5%以上の記載なし	

医薬品変更通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
●7月3日より エルネオパ NF1号輸液 1000mL エルネオパ NF2号輸液 1000mL	エルネオパ 1号輸液 1000mL(7/3 削除) エルネオパ 2号輸液 1000mL(7/3 削除)

後発医薬品採用通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
●7月4日より オザグレル Na 点滴静注 40mg/4mL	カタクロット注射液 40mg

削除医薬品通知

硫酸亜鉛	7/3 削除
コージネイト FS バイオセット 250 単位	(コバルトトリイに切り替え後、削除)
コージネイト FS バイオセット 500 単位	(コバルトトリイに切り替え後、削除)
コージネイト FS バイオセット 1000 単位	(コバルトトリイに切り替え後、削除)
コージネイト FS バイオセット 2000 単位	(コバルトトリイに切り替え後、削除)

